

(2) 定款第4条第1項第2号の事業（文化芸術活動に係る人材の育成及び体験機会の提供）

文化芸術ボランティア育成事業や歌舞伎鑑賞入門講座、アウトリーチ担い手育成事業などを継続して実施することにより、文化芸術に関わる人材の育成と啓発の促進を図った。基本方針に基づく事業としては、沿岸部の被災地市民の心のケアを目的とした朗読講座の実施や大学連携ワークショップ研修会などを実施した。

(単位：円)

事業名	事業概要	実施時期・場所	入場者数	収益	費用
文化芸術ボランティア育成事業	内容：鑑賞事業におけるボランティア業務ほか	通年 東京エレクトロンホール宮城	のべ 96	-	163,886
朗読講座 (震災等緊急雇用対応事業)	分野：朗読 講師：絵永けい 内容：沿岸部の被災地市民の心のケアを目的とした朗読講座	通年 名取・塩竈地域 (講座2地域6回 +発表会)計7回	名取22 塩竈29 計51	13,988,160	16,450,198
鑑賞入門講座	講師：葛西聖司(元NHKアナウンサー) 石田幸雄 内容：歌舞伎、狂言 鑑賞事業のみどころ解説など	平成27・28年 歌舞伎7月10日(金) 狂言2月22日(月) (歌舞伎、狂言)計2回	歌舞伎121 狂言94 計215	119,363	362,060
芸術銀河アウトリーチコンサート	出演：杜ノ響金管五重奏団、柴田姉妹等 宮城県出身者、在住の若手芸術家 内容：生の芸術に触れる機会が少ない 児童・生徒に、鑑賞機会を提供する 「アウトリーチ活動」として実施	平成27年8月 ～平成28年2月 宮城県内学校 23カ所 23公演	1,558	-	2,507,698
アウトリーチ担い手育成コミュニケーション研修 ～仲道郁代の音楽ワークショップから学ぶこと～	講師：仲道郁代(ピアニスト)、 荻宿俊文(青山学院大学教授) 長島奈緒美(同大学特別研究員) 内容：県内等の若手アーティストに対してアウトリーチ技法に関する研修を行い、質の向上と人材の育成を図った。	平成27年 10月6日(火)7日(水) 宮城学院女子大学	6日31 7日16 計47	600,000 (助600,000)	1,071,250
みやぎ県民文化創造の祭典実行委員会委託事業 芸術銀河クリスマスコンサート	分野：クラシック 趣旨：県内活動する音楽家に演奏の機会を提供する。 出演：神谷未穂(Vn), 中川賢一(p), 大岩千華(p), 佐藤麻美(Sp), 杜ノ響金管五重奏団, 仙台チェンバーアンサンブル	平成27年 12月18日(金) 仙台市泉文化創造センター	322	1,501,300	1,289,946
富良野GROUP 「屋根」演劇ワークショップ	講師：富良野GROUP劇団員 内容：「屋根」公演に出演する富良野GROUP劇団員による県内劇団員を対象としたワークショップ	平成28年 2月1日(月) 東京エレクトロンホール宮城	23	-	485,560
指導者育成講習会 (指揮)	講師：パスカル・ヴェロ(仙台フィルハーモニー管弦楽団常任指揮者) 内容：指揮の基本的講習	平成28年 2月14日(日) 東京エレクトロンホール宮城	観客 156 受講生20 計176	246 (通信販売手数料振替分)	255,361
文化庁受託事業 「次代を担う子どもの文化体験事業」	震災により甚大な被害を受けた地域の子どもたちが文化芸術活動にふれて心を潤す事業において、実行委員や芸術家との連絡調整や経理業務を行った(実行委員会業務の一部)。	平成27年5月～ 平成28年3月 109件	11,728	366,913	-
合計	9事業(24公演, 8講座, その他1)		14,122	16,575,982	22,585,959

(注)助：一般財団法人地域創造 民間助成金

(注)上記のほか自主鑑賞事業の調査・企画に関する経費372,828円